

小規模多機能型居宅介護 サービス評価
令和3年度 小規模多機能ホームいしい和泉

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表 令和4年3月28日実施

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年10月21～31日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 山本 小幡 宮岡 平木 橋本
小池 河野 石住 喜島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	0人	0人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・利用開始時には24時間生活変化シートを活用し、変化を把握する・利用開始後は「私ができること・私ができないことシート」を活用し、現状把握と今後の見通しを立て支援につなげる
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・通い(デイ)中心の支援のため、24時間シートを活用して、一日の様子を観察することが難しかった。既存の24時間シートではなく、事業所独自のアセスメントシートがあればと感じた。・私ができること・できないことシートを活用したが、振り返りができなかった。本人の変化も著しく、継続して活用し、支援に取り入れていく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7	2	0	0	9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	7	0	0	9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6	2	1	0	9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	5	1	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・情報を見て職員間で共有でき、共有した情報を元に支援に努めている・信頼関係を築くために積極的にコミュニケーションを取るよう努めた・得た情報は記録に残し、支援に繋げている・信頼関係を築くため、時間をかけて少しずつ対応することで利用者様の変化が見られた・情報共有することにより、きめ細かい配慮とサービスの提供ができるきっかけとなっている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・利用者間の交流がスムーズに取れるよう、もっと職員が間に入って関わったのではないかとおもう・個々が知り得た細やかな情報が共有できてなかった・「私ができること・できないことシート」を活用できていない・必要とされていることが必ずしも自立支援とはなっておらず、カンファレンスを密に行う必要を感じた	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・事業所独自のアセスメントシートを作成し、初期支援だけでなくかかわる中で得た情報を付け加えながら充実させる	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年10月21～31日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 山本 小幡 宮岡 平木 橋本
小池 河野 石住 喜島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	1人	0人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・本人の目標 (ゴール) に向けての日々のかかわりを具体化し、取り組む・実践内容は職員会議だけでなく、状況に応じてカンファレンスを行い迅速・柔軟に取り組む
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・ケアプランに添って、本人の目標に向けて日々関わるよう努めた。・状況の変化に応じて、迅速にカンファレンスを行った。柔軟な支援にも取り組むことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	6	1	0	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	7	0	0	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	7	1	0	9
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	5	1	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・「目標 (在宅生活の継続)」や「～したい」の想いに寄り添い実現できるよう努めた・「～したい」を叶えるためのかかわりを日々努め支援した・実践したこと、本人の想いはカンファレンスや職員会議にて情報共有し周知した・目標を理解し、実現できるよう支援に努めた・本人の行動、言動の裏側を理解するよう考え、話し合った	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・本人の声にならない声を職員間で言語化できていなかった・認知症状を正しく理解し、じっくりとかかわりながら支援することができなかった・残存能力を活かすための更なる取り組みができていない・以前の生活や暮らしがどう影響しているか、よく理解できていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・大切にしていることは何か、どのように過ごして行きたいのか、楽しみにしていることは何かといった本人のおもいを把握、職員間で共有しその思いの実現を目指して取り組む	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年10月21～31日

3. 日常生活の支援

メンバー 山本 小幡 宮岡 平木 橋本
小池 河野 石住 喜島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	4人	2人	0人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 日々のかかわりの中で、気持ちや体調の変化があった際は個別のカンファレンスを随時開催し、支援につなげる できること（残存能力）を活かした支援に努める
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 受診の際には日々の健康チェックを用意し、同行可能な際には同席し主治医との情報共有に努めた できていることが継続できるよう支援を行った（声かけや促し方の工夫をした） 変化があった際は情報共有、カンファレンスを行い支援に努めた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1	5	2	1	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	7	2	0	0	9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	6	2	0	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	8	1	0	0	9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	3	6	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 本人の気持ちや体調の変化は職員間で情報共有し、都度個別のカンファレンスを行った おもいを尊重し、日々のかかわりで変化に気づけている 体調や状況に合わせて支援方法や対応の見直しを随時行い、統一した支援が提供できるよう努めた 残存能力を活かした支援に取り組んだ いつもと違う点、違ってきた点を職員間で話し合い共有できた 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 本人の声にならない声を職員間で言語化できていなかった 認知症状を正しく理解し、じっくりとかかわりながら支援することができなかった 残存能力を活かすための更なる取り組みができていない 以前の生活や暮らしがどう影響しているか、よく理解できていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 本人の気持ちや言葉・表情の背景にあるものを受け止め「その人らしさ」を大切にしたい関わりをする できること、できていることを活かした支援に努める 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年10月21～31日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 山本 小幡 宮岡 平木 橋本
小池 河野 石住 喜島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	5人	0人	9人

前回の改善計画	・収集した「軒下マップ」の情報を活用し、家族、地域との関係が途切れないよう支援する また、大事にされてきた想いや物、趣味や生活スタイルに寄り添った支援を工夫する
前回の改善計画に対する取組み結果	・取り組むことで、新たな繋がり（知人や民生委員の方など）を知ることができた ・外出機会が減り、地域や社会との繋がりが希薄になった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	8	1	0	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	4	4	0	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	7	2	0	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	4	4	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・今の暮らしに必要な地域資源を把握し、活用できるよう努めた ・連絡ノートを活用し、事業所での様子報告、自宅での様子をお聞きし把握に努めた ・これまでの生活習慣や家族・友人との関係性を知るよう努めた ・コロナ過でお会いできない家族にも手紙や電話にて近況報告を行った ・本人からの聞き取りや収集した情報の再確認を行った ・一部の民生委員の方とは連絡を取り、情報共有できている ・本人だけでなく、支える家族のことや関係性を知ることによって支援の幅が広がった	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・家族や介護者、地域との関係性が途切れないようもっとできることがあったかもしれない ・本人を取り巻く人間関係などを知るために「軒下マップ」を活用し情報収集を行ったが、活用できていない ・地域行事が中止となったり、外出を控えることで、社会・地域・馴染みの関係が希薄になってしまった	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・連絡ノートでの家族様との申送り事項はケアマネに報告、職員間で共有し、事業所が関わっていない時間の様子や日常生活の把握に努める ・民生委員の方や町内会の方と連携し、事業所と協働で支えられるよう取り組む	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年10月21～31日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 山本 小幡 宮岡 平木 橋本
小池 河野 石住 喜島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	0人	0人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問や送迎時に近隣の方と積極的にかかわりを持ち、新たな情報や地域資源の収集に努め支援につなげる ・個別で関わる時間を設け、大切にしたいことや想いに寄り添い、願いが実現できる支援につなげる
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に挨拶を行うことで、近隣の方と顔なじみの関係となり、事業所が関わっていない時の様子をお聞きすることができた ・個別に関わることで、その時その時の想いや希望を聞き、実現するよう支援した

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	4	3	0	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	4	0	0	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5	4	0	0	9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	4	1	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・変化があった際は職員会等で共有できた ・ニーズに応じて柔軟に支援を行った ・その日、その時の状態・ニーズに合わせて、気持ちに寄り添った支援を行った ・事業所近隣住民や訪問時に隣近所の方と会った際は積極的にコミュニケーションを図った 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・良い変化について、もっと気づき・共有していきたい ・先手の対応ができていないことがあった ・本人と家族のニーズが一致しないことがある 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・本人、家族の要望や状況に合わせて柔軟な支援を提供する ・自宅訪問時は隣近所の方へも積極的に挨拶をし、顔馴染みの関係を築いていく 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年10月21～31日

6. 連携・協働

メンバー 山本 小幡 宮岡 平木 橋本
小池 河野 石住 喜島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	6人	1人	1人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・その他のサービス機関、自治体などの会議出席後は資料の回覧、情報の共有をする ・町内行事やイベントが開催される際は参加する ・散歩や送迎時に職員から挨拶をし、事業所を知っていただけるよう努める
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス機関や自治体の会議資料は回覧し、情報共有を行った ・地域行事やイベントへの参加はできなかったが、地方祭では神輿に来ていただくことができた ・散歩は職員から挨拶するよう心掛けた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	3	0	5	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	0	2	6	9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	0	1	7	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	0	9	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の活動やイベントの情報収集に努めた ・事業所案内のチラシをポスティングし、興味を持って事業所を訪れる方や電話での問い合わせがたあった ・コロナ禍であり、いろいろな方に事業所を訪れていただくことは難しいが、表の掲示板を活用し、事業所をアピールしたり活動内容を知っていただけるよう努めた ・自治体会議は開催されていないが、集団指導内容等は文書閲覧にて把握している 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍であり、地域住民の方の来訪は制限されている ・各種イベントは中止されている 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・サービス機関や自治体等の研修や会議には管理者・ケアマネが主に参加するが、参加後に資料の回覧や職員会にて情報の共有を行う ・町内行事やイベントが開催される際は参加する 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年10月21～31日

7. 運営

メンバー 山本 小幡 宮岡 平木 橋本
小池 河野 石住 喜島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	7人	2人	0人	0人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・ 掲示板活用を継続し、事業所内の様子や情報を発信する・ 運営推進会議にてサービス評価への進捗状況を定期的に報告する
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・ 掲示板の活用、チラシ配り、広報誌作成を行い、事業所の情報発信を行った・ 運営推進会議時や文書にて、「サービス評価」取り組みへの進捗状況を定期的に行った

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	1	7	1	0	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	7	0	0	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	3	4	2	0	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	0	3	5	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・ 広報誌や掲示板的活用によって、事業所の様子や活動を発信することができた・ 月ごとに掲示板の内容を職員が交代で考え、作成することで一人一人が事業所のことをより深く考えることができた・ 運営推進会議を開催できない際は事前にアンケートをいただき、意見等をお聞きした・ 運営推進会議や文書にてサービス評価の進捗状況を報告し、意見や感想を聞くことができた

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・ 地域行事は中止が相次ぎ、地域との関わりが希薄になっている・ まつイチ体操も中止となり、地域の方との関わりが減っている

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・ 本年度も毎月職員が交代で掲示板を活用し、事業所や事業所内の情報を発信する・ 地域活動開催時には参加し、地域の一員としての役割を担う

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年10月21～31日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 山本 小幡 宮岡 平木 橋本
小池 河野 石住 喜島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	1人	0人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・職場内研修を開催し、研修にて学んだことや話し合ったことを記録に残し、振り返りの時間も設ける・インターネットを活用し、必要な情報を学ぶ
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・定期的に職場内研修を開催した、記録に残し参加できなかった職員も学ぶことができた・オンライン研修に積極的に参加し、知識の向上に努めた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	6	1	0	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	2	2	2	9
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	2	5	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	7	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・職場内での研修を定期的に行い、知識・スキルの向上に役立てた・スキルアップのための資格取得に取り組んだ・オンラインでの研修に参加した・職員間でリスクマネジメントについて話し合い、共有し、改善に取り組み、振り返りを怠らず行っている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・事故を未然に防ぐためのヒヤリハットが少ない・積極的に資格取得に取り組んでいない・勤務都合にて参加ができていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハット記入用紙を記入しやすい様式に変更する・リスクマネジメントに対する対策、検証、振り返りを行い、リスク回避を行っていく・研修(オンライン研修など)に参加し、得た知識や技術を職員間でも共有する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年10月21～31日

9. 人権・プライバシー

メンバー 山本 小幡 宮岡 平木 橋本
小池 河野 石住 喜島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	5人	3人	1人	0人	9人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・グリーゾーンや不適切なケアについて定期的に話し合い、記録に残し、振り返る時間を設ける・プライバシーや個人情報の管理について職員間で認識を統一し、守られた支援をする
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・毎月研修を行った、研修内容は記録に残し、翌月振り返りも行った・研修を行い、改善に努めた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	9	0	0	0	9
②	虐待は行われていない	9	0	0	0	9
③	プライバシーが守られている	4	3	1	0	9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	0	2	5	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	3	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・身体拘束、虐待は行っていない・身体拘束、虐待について毎月話し合いしている・個人情報に関する書類は鍵付き書庫に保管している	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・グリーゾーンや不適切なケアについて話し合っているが意見が少ない・成年後見制度を实际利用している方がいない・ケアを優先し、個人情報（生活記録など）を適切に管理できていないことがあった・成年後見人制度の活用をきちんと説明できるだけの知識を習得できていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・定期的に研修を行い、ケアや個人情報の取り扱いについて振り返りをする・気になった言動が見られた際は、その都度職員間で話し合いを行う	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 ヨシケンコーポレーション	代表者	代表取締役 河本 英樹	法人・ 事業所 の特徴	会社理念「素直な心」「初心を忘れない」「思いやりの心」 事業所理念「なじみの暮らしをいつまでも……。思いに寄り添い、心を大切にします。」 ご利用者様の思いや願いを尊重し、生まれ育った町で、長年住み慣れたなじみの地域で、ご本人らしい生活が送れるように支えます。
事業所名	小規模多機能ホーム いしい和泉	管理者	山本 千里		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	1人	4人	2人	1人	3人	4人	0人	16人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	サービス評価の目的や趣旨を理解し、意識して取り組んでいきます。 改善計画の取り組み・経過を定期的に報告します。 研修会や会議へ積極的に参加していきます。インターネットなども活用し、学ぶ機会を設けていきます。	サービス評価の目的や趣旨、改善計画への具体的な取り組みを説明、職員全員で取り組んだ。 改善計画の進捗状況を運営推進会議にて定期的に報告を行った。 個々で参加可能な研修への参加、会議参加時は情報共有できるよう資料の回覧を行った。 事業所内研修を定期的に開催、オンライン研修にも参加した。	・スタッフが実施の主旨、目的等を理解した上で「自己評価」を行っていることが伺え、取り組み姿勢は良いとおもう。「次回までの具体的な改善計画」は、前回の改善計画を踏まえたうえでわかりやすい表現で具体的な改善計画になっており良いとおもいます。 ・事業所内でできていること、出来ていないことを皆で見つけ、改善に向けて取り組んでいることが伺えます。 ・大変な仕事とおもいます。法人事業所の特徴、会社理念、事業所理念で頑張ってください。 ・コロナ過でオンライン研修が増えており、参加しやすくなっているため積極的に参加して、学びを共有し、これからもよりよいサービスを目指してほしい。	引き続き、進捗状況を定期的に確認しながら改善計画に取り組みます。経過報告を運営推進会議にて行います。
B. 事業所のしつらえ・環境	掲示板の活用は継続。 事業所の取り組みやその様子、活動状況をもっとわかりやすく工夫し発信していきます。 居心地の良い環境づくりに取り組んでいきます。	職員が月替わりで作成し、事業所内での様子や取り組みを掲示した。 共有部分の消毒や換気を行い、感染予防対策を徹底した。 プリンターに花を植えたり、畑で作物を育てたり、事業所内でも心地よく過ごせる環境づくりを行った。	・事業所内外は清潔感を感じます。 ・掲示板の設置、活用は良い取り組みだとおもいます。コロナ終息後も是非継続して、地域への発信・繋がりと取り組んでいただきたい。 ・事業所の近くに交通量の多い市道がありますので、利用者の離所にはくれぐれも気を付けてください。	掲示板の活用は継続し、事業所内の活動の様子や事業所について情報発信を行っていきます。 事業所周辺の清掃活動、事業所内の衛生管理・環境整備を心がけ、清潔で居心地の良い事業所作りをします。

			<ul style="list-style-type: none"> ・活動状況を工夫し、発信することにより、近隣住民から見れば事業所が身近な存在となり、また職員の皆さんも近隣住民との信頼関係が構築されるものとおもいます。 ・広いフロアを活かしての夏祭りや運動会と、利用者が楽しく活動的になれる取組みができています。 	
C. 事業所と地域のかかわり	<p>可能な限り、地域主催の行事や事業所連絡会議等には参加します。参加が難しい職員には資料の回覧をし、全員が把握できるようにします。</p>	<p>地域行事には参加ができなかったが、地方祭の際にはお神輿に来ていただくことができました。事業所連絡会議は文書開催となり、資料は回覧にて全員が閲覧した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの影響により地域の行事等が中止となったことで、交流したくてもできなかったものと理解しており、やむを得ないこととおもう。 ・コロナ禍であり、対応が難しいところがあったとおもわれますが、文書での対応等により前向きに取組みをされている。 ・運営推進会議に参加し、町内会との繋がりや交流ができていたことも伺えました。コロナが終息し、まつイチ体操など定期的に地域の方が気軽に行える状況になるといいですね。 ・地域のイベントがほぼ中止の中、利用者が神輿や獅子舞を楽しんでいます。 ・職員さんの挨拶はとても良いとおもう。コロナ禍の中、行事の参加は出来なかったが、回覧板やゴミステーションの掃除等、地域の関わりには繋がっているとおもう。 	<p>新型コロナウイルスの影響や動向を見ながら、地域行事等への参加に向けた活動を検討します。</p>
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<p>散歩や外出の機会を設け、地域や社会との繋がりが途切れないう、関わりを大切にしていきます。事業所地区（町内）との連携に努めると共に、地区外の利用者の方は担当民生委員・近隣の方</p>	<p>コロナ予防対策を行い、近隣の散歩、馴染みの店での買い物や散髪に行き、関係が途切れないう取組んだ。新たに地域の民生委員の方と連携を図れるようになった。インフォーマルサービスについて更に取り組んでいく予定。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で地域との交流が厳しい中、事業として出来ることを精一杯やられているなど感じました。 ・コロナ過のため地域の防災訓練が中止となるなど、まだまだ安心できない状況が続いていますが、その中で利用者様が今まで通り過ごせるところは支援し継続しているこ 	<p>感染予防対策は徹底した上で近隣の散歩を行い、地域の方との関わりが途切れないうにします。地域の方に事業所を周知いただけるよう、定期的に事業所案内のチラシを配布します。</p>

	<p>との連携が持てるよう努めています。</p>	<p>独居の方の災害時救助体制について、地域の方と連携を図り、話し合いを行っている。</p>	<p>とがわかります。独居の方の災害時救助体制について地域と連携していることで、地域から信頼される事業所であることも感じられました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に災害時救助体制は独居の方に対する地域との連携を確立しつつありますが、社会においても重要課題「命を守る」となっています。更に話し合いを進めていただき、計画の樹立を目指していただきたいとおもいます。 ・コロナ過のため、難しいところはありますが、評価等からできる範囲で対応されています。 ・独居の方の災害時救助体制について話し合いができてるのは本人の暮らしを支える取組みでいいとおもいます。 ・利用者の地域資源の継続を大切にしていることが伺えます。家族や事業所だけではなく、たくさんの人達と混ざりながら支えられる利用者の生活はとていいですね。 	
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>運営推進会議には職員が交代で参加し、発言の機会を設けていきます。 家族様にも参加していただけるよう働きかけていきます。 具体的な改善経過の取り組み経過や研修内容を発表する機会を設けていきます。</p>	<p>今期は新型コロナ感染対策にて職員の参加、家族様へ参加していただけるような働きかけができなかったが、運営推進会議の報告は文書にて行った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナのため事業所内での運営推進会議が開催できなかったことが影響しているものと理解しています。 ・家族や職員が参加した運営推進会議が開催できる状況に早くなって欲しいとおもいます。 ・来年は利用者様や家族様のお顔を見ながら運営推進会議ができるといいですね。 ・新型コロナ禍が早く収束し、職員の皆さんが平時の活動に戻れるよう願っています。 ・文書での情報発信等、できる範囲で対応されています。 ・コロナ禍で文書開催が主ではあ 	<p>事業所の取り組みや事業所内の様子について写真や映像を活用し、解りやすく伝える取り組みをします。</p>

			<p>るが、感染状況も確認し可能な得は開催して取組をお伝えしているの でいいとおもいます。今後少しずつ でも利用者、家族、職員の参加がで けるといいですね。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議を開催できない時 期のため、アンケートをいただくだ けで十分だとおもいます。 	
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>地域の防災訓練等には参加させ てください、防災・災害対策に ついて地域の方との情報共有に 努めます。 事業所での防災訓練時には地域 の方にも参加いただけるよう働 きかけて参ります。また訓練の 報告は運営推進会議の場だけで はなく、掲示板に掲載し、事業 所のことを知っていただけるよ う努めていきます。</p>	<p>事業所地域の防災訓練への参加、地 域の方々に事業所の防災訓練への 参加はできなかった。 運営推進会議等にてご助言いただ いたことを検討し、対策に取り組ん でく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナが大いに影響してい ることは理解しており、取組むこと ができなかったのはやむを得ない とおもいます。 ・地域の防災訓練や事業所での防 災訓練が実施される状況に早くな って欲しいとおもいます。 ・防災計画を手に取りやすい場所、 目につきやすい場所に置いている ようなので、防災訓練時にその都度 置いている場所や内容を皆で確認 してください。 ・防災訓練には検討し、対策を取り 組んだ結果についてはマニュアル 作成により、とっさの事案に対処で きる準備が必要だとおもいます。 ・報告書から、事業所での訓練等の 実施対応の確認ができました。 ・防災、災害対策では今後も取組み を頑張ってください。 ・コロナ禍でも可能な限りされて いたのではないかとおもいます。 ・今年度は地域の防災訓練が無か ったのでできなかったのは仕方な いとおもいます。 	<p>災害や感染症発生時における事 業継続計画についてマニュアル 作成・研修を行い、平時より対 応ができるよう備えます。</p>